

ナイスレバーNR2

取扱い説明書

8つの安全 厳守事項

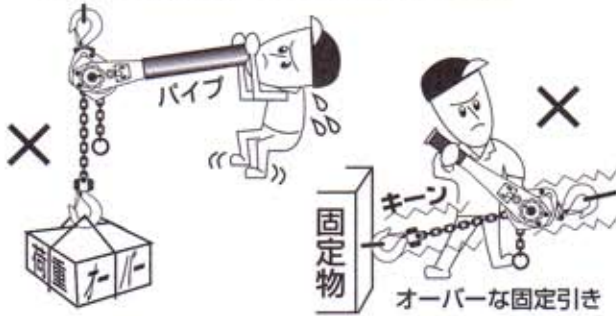
●本取扱説明書は大切に保管して下さい。



危険

レバーホイストは重量物を扱う関係上、安全対策をおこたると品物の破損とか、生命をなくする危険があります。万一のことを考えて慎重にお使い下さい。

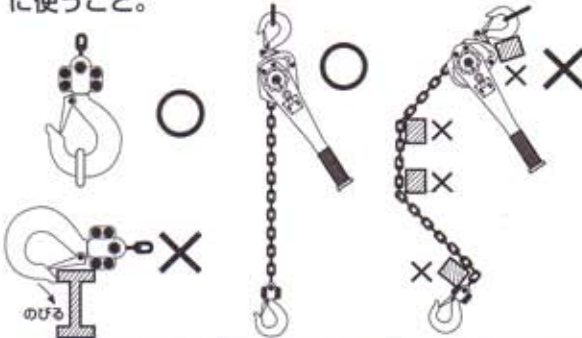
- ① 表示トン数以上の荷重を加えないこと。
レバーを故意に長くして使用しないこと。



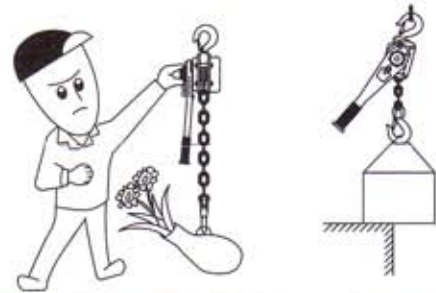
- ② オーバ荷重操作をして、部品に変形が生じたものは使用しないこと。



- ③ 上下フックとチェーンが曲がらずに一直線になるように使うこと。



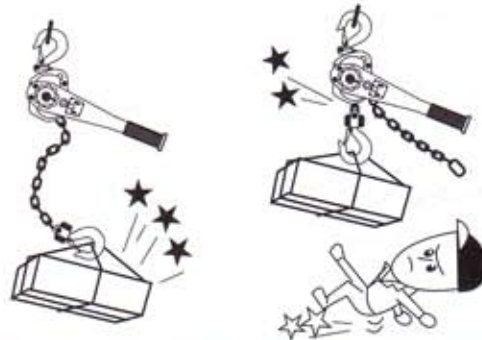
- ④ 巻戻し作業によりつり荷を巻降するとき、つり荷を障害物に引掛けるなどして見かけ上無負荷の状態になるようにしないで下さい。



- ⑤ チェーンがねじれたり、キンクしたままで使用しないこと。



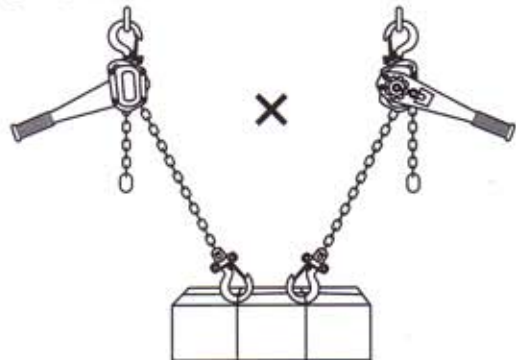
- ⑥ 巻き下げすぎ、巻き上げすぎをしないこと。



- ⑦ つり荷の下に人が入らないこと。



- ⑧ 2丁づりはしないこと。



使用前の準備

1. チェンに軽く油をさして、リンクの動きをよくし、チェンのタテリンクが端から端まで、まっすぐにねじれないようにしてから使って下さい。(6.3トン・9トンは特によく点検してください)
2. 上、下フック、チェンにムリな力がかからないように、上フックとつり荷が一直線になるように取付けて下さい。(表面説明③)

●正常操作の使い方 (荷がかかっている状態での操作)

操作の仕方



キリカエレバー
DOWN

1. 巻上げの仕方

キリカエレバーを左↑(UP)方向にします。
グリップをつかんで往復運動をします。
荷は時計方向に動いただけ巻上げられます。
巻上げるまでにチェンがタルんでいる時は、
ニギリワを時計方向に回すだけでチェンのタルミがとれます。

2. 巻下げの仕方

キリカエレバーを右↓(DOWN)方向にします。
グリップをつかんで往復運動をします。
荷は反時計方向に動いただけ巻下げられます。

* 正常操作中はキリカエレバーを右、左、
中央のどちらを動かしても常にブレーキ
はきいています。



●空転操作の使い方 (荷なしの状態でのチェンの長さを調節する方法)

空転の準備

1. キリカエレバーを中央の位置(N)に合わせます。
自動空転式ですから、この操作だけでチェンの右側、左側の長さ調節ができます。

参考：空転操作がしにくい時には、キリカエレバーを(DOWN)にしてから
ハンドルを1~2回動かします。
次にキリカエレバーを(N)にして下さい。
空転の時チェンを強く引きすぎると、ブレーキが締まりチェンが動きません。
その時も「参考」と同じようにして下さい。



空転の準備
キリカエレバー
N

⚠ 空転操作をする前は下フックにワイヤ等の吊りひもが残った状態では、絶対に
してはいけません。

【理由】 たて長の荷が床についてから、キリカエレバーをNにして荷を倒せば、
空転操作でチェンを引いたのと同じことになり荷は倒れます。

空転の解除

1. 下フックに荷がかかるまで、エンド側のチェンを引っばります。
キリカエレバーを(UP)方向にし往復運転します。

参考：空転状態でも下フックに荷重をかければ自動的にブレーキがかかります。

使用後の処理

1. 汚れや水気をよく拭き取り、チェン、フックの回転部分に油をさして下さい。
2. 格納は湿気のないところに、つるしておいて下さい。



空転の解除
キリカエレバー
UP